

後期高齢者医療特別会計

平成29年度みやま市後期高齢者医療特別会計決算に係る主要な施策の成果

後期高齢者医療制度は、75歳以上の高齢者（65歳以上で一定の障がいがある者を含む）に対し、心身の特性に応じた医療を提供し、その医療費を国民全体で支える仕組みです。実施主体が都道府県単位の広域連合であるため、保険料及び給付内容は県下一律となっています。また、保険料の収納業務を始め、住民との窓口業務を市町村で実施することにより、事務の効率化が図られています。

みやま市の被保険者数は、年度末現在7,458人、現年分保険料の調定額は特別徴収271,618,770円、普通徴収133,549,310円、総額405,168,080円となっています。なお、収入額は現年分403,735,010円、滞納繰越分1,309,540円、総額405,044,550円で、還付未済額53,160円を除く現年度収納率は99.63%となっています。

また、主な歳出は広域連合納付金602,414,061円で、その内訳は、保険料等負担金404,285,080円、保険基盤安定負担金186,685,953円、事務費負担金11,443,028円となっています。

歳入歳出決算額は、次のとおりです。

歳入決算額	626,097,797円
歳出決算額	623,546,007円
歳入歳出差引額	2,551,790円
実質収支額	2,551,790円

歳入歳出差引額2,551,790円の内訳は、広域連合へ納付する保険料2,511,090円、一般会計へ繰り出す督促手数料40,700円となっています。

[平成29年度 歳入歳出決算の状況]

(単位：円、%)

予算科目	歳入		28年度決算額	比較
	29年度決算額	構成比		
1. 後期高齢者医療保険料	405,044,550	64.70	388,477,540	16,567,010
2. 使用料及び手数料	40,700	0.00	37,600	3,100
3. 寄附金	0	0.00	0	0
4. 繰入金	218,066,167	34.83	218,065,832	335
5. 繰越金	1,707,020	0.27	3,241,160	△1,534,140
6. 諸収入	1,239,360	0.20	350,950	888,410
歳入合計	626,097,797	100.00	610,173,082	15,924,715

予 算 科 目	歳		出	
	29年度決算額	構成比	28年度決算額	比 較
1. 総務費	20,069,186	3.22	20,631,189	△562,003
2. 後期高齢者医療広域連 合納付金	602,414,061	96.61	587,605,523	14,808,538
3. 諸支出金	1,062,760	0.17	229,350	833,410
4. 予備費	0	0.00	0	0
歳 出 合 計	623,546,007	100.00	608,466,062	15,079,945

[一 般 状 況]

	平成29年度 (A)	平成28年度 (B)	(A) - (B)
年度末被保険者数	7,458人	7,514人	△56人

[後期高齢者保険料率]

※2年毎に改定

	平成28・29年度	平成26・27年度
均等割額	56,085円	56,584円
所得割率	11.17%	11.47%
賦課限度額	570,000円	570,000円

